支笏洞爺国立公園支笏・定山渓地域　保護計画抜粋

資料２－１

名　称	地種区分等	地区の概要
無意根山	第１種特別地域	札幌市内から遠望できる無意根山は、札幌岳、空沼岳、恵庭岳、羊蹄山等の近郊の山々を始め、芦別、暑寒別の山々の展望に優れ、四季を通じて登山者が多い。 長尾山山頂から喜茂別岳に続く稜線は、チシマザサ、ダケカンバ、ミヤマハンノキ、ハイマツ等を主植生とし、高山低木群落や雪田草原群落、高山ハイデといった植生もみられる。 無意根山東方にある大蛇ヶ原は、アカエゾマツにとり囲まれた典型的な山地貧養湿原で、ミヤマイヌノハナヒゲーワタミズゴケ群落、イボミズゴケ群落、ミカヅキグサーワタミズゴケ群落、ヤチスゲ群落、イワイチョウーショウジョウスゲ群落等、山地貧養湿原を特徴づける諸群落が見られる。
	乗入れ規制地区	当該地は長尾山～無意根山～喜茂別岳へ続く山稜部と無意根山へ至る登山道（無意根山線道路（歩道））沿線の地域である。 ダケカンバ、ミヤマハンノキ、ハイマツを主植生とし、林床はチシマザサに覆われている。 また、無意根山東方にある大蛇ケ原には、ハラワタミズゴケ、ヤチスゲ等湿原の植物群落が見られる。 野生動物ではヒグマ、キタキツネ、テン、エゾライチョウ等が生息している。 昨今、当該地において冬期間のスノーモービルの乗入れに伴う植物の損傷や騒音による野生動物への影響等が社会問題になっている。 本指定区域は、これら野生動植物の保護を図るため、スノーモービルの乗入れ等が予想される地域を選定したものである。
定山渓・豊平峡・札幌中山峠線道路(車道)周辺	第１種特別地域	札幌中山峠線道路（車道）（国道２３０号線）は、定山渓から中山峠を経て洞爺湖に至る、本公園の最も重要な利用動線の一つであり、豊平川や薄別川の源流部にあたる札幌岳、空沼岳、漁岳、無意根山等の山々の眺望にも優れている。 薄別川沿いにはエゾマツ、トドマツ、ミズナラ、シナノキ、エゾイタヤ等からなる針広混交林、定山渓トンネルから中山峠まではエゾマツ、ダケカンバを主とした針広混交林等が見られるなど優れた自然景観を呈している。
	第２種特別地域	本公園の北側入口から中山峠に至る札幌中山峠線道路（車道）（国道２３０号線）周辺及び定山渓から豊平峡、定山湖周辺一帯で、エゾマツ、トドマツ、エゾイタヤ、ミズナラ、シナノキ等からなる針広混交の良好な森林景観を呈している。
札幌岳・空沼岳	第１種特別地域	札幌岳・空沼岳は、豊平川上流地域とともに本公園の脊梁山脈にあたる。札幌中山峠線道路（車道）や支笏湖方面からも遠望できる区域であり、また、縦走路で結ばれ札幌近郊の山として登山が盛んである。 稜線部には高山植生が見られるほか、空沼岳の山腹には針葉樹に囲まれた小さな美しい沼が散在するなど優れた自然景観を呈するとともに、山頂からは恵庭岳、支笏湖の展望が優れている。
	第２種特別地域	空沼岳の登山道（空沼岳線道路（歩道））沿線で、第１種特別地域に隣接する地域である。 一部風倒木跡地にトドマツ植林地があるほかは、トドマツ、ダケカンバ等からなる針広混交の良好な森林景観を呈している。
豊平峡	第１種特別地域	豊平峡は、発達した柱状節理に、水と緑が調和して、みごとな渓谷美を見せている。上流には豊平峡ダムがあり、定山湖が青い水面を広げている。 豊平峡、定山湖周辺は、エゾマツ、トドマツ、ミズナラ、シナノキ、エゾイタヤ等からなる針広混交林に覆われ、下流の川沿いにはカツラ、ヤチダモ、オニグルミ等の落葉広葉樹が生育している。
豊平川源流・山稜部	第１種特別地域	豊平川の源流・山稜部でエゾマツ、ダケカンバ等を主とした優れた針広混交林に覆われている。 札幌中山峠線道路（車道）（国道２３０号線）からの展望対象となっている。

オコタンペ湖	特別保護地区	オコタンペ湖は、支笏カルデラ生成後火山活動により噴出した恵庭岳によって沢が堰止められてできた周囲約4km、面積約0．47km²の湖である。 湖中にはエゾサンショウウオ等が生息している。湖の西側にはスゲ類の多い湿原が発達し、湖の周辺にはミズナラやカンバ等にエゾマツ、トドマツを交えた針広混交の原生林が成立している。 自然性の高い湖は、漁岳、小漁山などの連峰や恵庭岳の岩峰と相まって、すばらしい景観を呈している。
	指定湖沼	オコタンペ湖は、支笏カルデラ形成後、火山活動により噴出した恵庭岳によって生じた堰止湖であり、周囲をエゾマツ・トドマツ等からなる原生林に覆われる自然性の高い湖沼である。
漁川上流	第１種特別地域	漁川上流部に当たる空沼岳から漁岳に至る稜線の東側は、札幌から支笏湖に通じる道路や支笏湖方面より眺望される区域である。 稜線付近には、コケモモ、ハイマツ等からなる高山低木群落や、ミヤマハンノキ、ナナカマド等からなる落葉広葉樹林が見られる。

樽前山	特別保護地区	樽前山は、わが国でも有数の活火山である。 山頂部には、直径約1．2kmの小型のカルデラがあり、火口原には低い中央火口丘がある。中央火口丘内にある溶岩円頂丘は、明治42年に噴出したもので、高さ約130m、直径が約450mあり、世界的にも貴重な火山現象地である。
支笏湖	第1種特別地域	支笏湖は、周囲約42km、面積約77km²、最深度約360m（日本第2位）で、周囲を樽前山、風不死岳、恵庭岳等の火山に囲まれたカルデラ湖であり、樹木茂る山腹が広がる静寂な湖である。 支笏カルデラの景観を構成する湖岸線一帯、カルデラ壁、樽前山、風不死岳、恵庭岳は、シナノキ、ミズナラ、イタヤカエデ等の落葉広葉樹林にエゾマツ・トドマツを交える豊かな森林や高山植生に覆われ、また、ヒグマをはじめ、エゾリス、キタキツネ等の野生動物が多い。 湖には、ヒメマス、アメマス、イワナ等が生息する。
	第2種特別地域	支笏カルデラ内の第1種特別地域及び特別保護地区を除いた区域並びに紋別岳の東南麓一帯の地域である。 トドマツ、ミズナラ等からなる針広混交林及びミズナラ、シナノキ、エゾイタヤ等からなる落葉広葉樹林の良好な森林景観を呈している。
	第3種特別地域	支笏カルデラの東に位置する紋別岳の東山腹及び丸山遠見周辺地域であり、大部分がエゾマツ、トドマツ、アカエゾマツ、カラマツ等の植林地となっている。 苫小牧、千歳方面からの支笏湖への導入部として景観構成上重要な地域である。
	乗入れ規制地区	当該地は、支笏湖の全域並びにその南岸に面する樽前山（特別保護地区の山頂部を除く。）、風不死岳及び支笏カルデラ壁からなる地域である。 支笏湖は火山に囲まれたカルデラ湖で、貧栄養で水深も深いが、沿岸部の浅水域にチトセバイカモ、シャジクモ、ヒロハノエビモ等の水中植生が生育している。 樽前山7合目から上部はイワブクロ、シラタマノキ等の高山植物群落が見られ、7合目以下から風不死岳にかけてはトドマツ、ダケカンバ等からなる優れた天然林が広がっている。 野生動物では、水域にはヒメマス、アメマス、イワナ等が、陸域にはヒグマ、キタキツネ、シマリス等が生息している。 昨今、当該地において、プレジャーボートによる水中植生の荒廃等や、冬期間のスノーモービルの乗入れに伴う高山植物の損傷等が社会問題になっている。 本指定区域は、これら野生動植物の保護を図るため、プレジャーボート、スノーモービルや四輪駆動車の乗入れ等が予想される地域を選定したものである。
支笏湖南岸線道路(車道)沿線	第3種特別地域	美笛から美笛峠に至る支笏湖南岸線道路（車道）の沿線の地域である。 美笛川の上流部にあたり、エゾイタヤ、ミズナラ、ダケカンバ、エゾマツ、トドマツ等からなる針広混交林となっているほか、エゾマツ、トドマツ等の植林地もある。 洞爺湖、羊蹄山方面から支笏湖への導入部として景観構成上重要な地域である。

支笏洞爺国立公園支笏・定山渓地域　利用計画抜粋

事業の種類		整備方針
支笏湖集団施設地区	支笏湖温泉	園地、公共施設、宿舎、住居等を主体とした計画区である。 湖岸部一帯は、園地、船舶運送施設、舟遊施設、宿舎等の施設に限定してその整備を図り、親水空間の確保、親水機能の強化・充実に努める。 千歳川左岸部一帯は、本集団施設地区の中核を成す地区であり、中央部には、公共駐車場、ビジターセンター、ホテル等の宿舎、売店・食堂等の利用施設が、また、北部には千歳市支笏湖支所、診療所、保育所、住居等が、さらに国道453号線より山側には一部宿舎の他官公署、住居、小学校等が立地している。 当計画区の主要部として、また支笏湖全体の玄関口として自然景観と調和した美しい街並の創造を目指して、歩行者、車両の動線の適正化に留意しつつ、各施設の整備充実を図る。なお、住環境の整備にも配慮する。 千歳川右岸部高台一帯は、休暇村として宿舎、園地等の施設の整備充実を図るとともに、自然探勝利用促進のための施設の整備を行う。 当計画区を南北に公園計画車道である国道453号線が縦貫しており、主要アクセス路として、交通の安全、附帯歩道設置に配慮しつつ施設の充実を図る。 千歳川及び支笏湖の良好な水質を今後とも維持するため、公共下水道施設の適切な維持管理に努める。
	モラップ	野営場を主体とする計画区である。 環境省所管地にかかる野営場は休暇村として施設の整備充実を図るとともに、湖畔探勝ルート上の休憩地としての利用にも配慮しつつ、駐車場、園地等の整備を図る。

定山渓ダム	園　地	定山渓ダムサイトに休憩とピクニックのための園地を整備する。
定山渓温泉	園　地	豊平川沿いに定山渓温泉探勝のための園地を整備する。
	宿　舎	温泉利用者のための宿舎を整備する。
薄　別	園　地	無意根山登山口として、展示機能を備えた休憩所や駐車場等を付帯させた園地を整備する。
無意根山	避難小屋	無意根山登山者のための避難小屋を整備する。
豊平峡	園　地	豊平峡ダムサイトに定山湖の展望と休憩のための園地を整備する。
	野営場	豊平峡利用者及び札幌岳登山者のための野営場を整備する。
	駐車場	豊平峡利用者及び札幌岳登山者のための駐車場を整備する。
札幌岳	避難小屋	札幌岳登山者のための避難小屋を整備する。
空沼岳	避難小屋	空沼岳及び札幌岳登山者のための避難小屋を整備する。
樽前山七合目	園　地	樽前山登山口として、展示機能を備えた休憩所等を付帯させた園地を整備する。
	避難小屋	樽前山登山者のための避難小屋を整備する。
	駐車場	樽前山登山口として、周囲の風致維持に留意しつつ、必要最小限の駐車場を整備する。
ポロピナイ	園　地	優れた自然の汀線を保全しつつ、水辺利用者のための園地を整備する。
	野営場	水辺利用者及び支笏湖探勝利用者のための野営場を整備する。
	舟遊場	静穏で秩序のあるボート等の利用を進めるための舟遊場を整備する。
紋別岳	園　地	支笏湖・恵庭岳等の展望のための園地を整備する。
丸駒温泉	宿　舎	周囲の風致維持に留意しつつ、温泉利用者及び支笏湖探勝利用者のための宿舎を整備する。
	舟遊場	静穏で秩序のあるボート等の利用を進めるための舟遊場を整備する。
オコタン	宿　舎	周囲の風致維持に留意しつつ、支笏湖探勝利用者のための宿舎を整備する。
	野営場	水辺利用者及び支笏湖探勝利用者のための野営場を整備する。
	舟遊場	静穏で秩序のあるボート等の利用を進めるための舟遊場を整備する。
中モラップ	園　地	支笏湖温泉とモラップを結ぶ歩道の中継地として休養のための園地を整備する。
	運動場	夏場利用を促進するため、運動施設を整備する。
美　笛	園　地	優れた湖岸の自然環境を保全しつつ、水辺利用者のための園地を整備する。
	宿　舎	周囲の風致維持に留意しつつ、支笏湖探勝利用者のための宿舎を整備する。
	野営場	水辺利用者及び支笏湖探勝利用者のための野営場を整備する。
	舟遊場	静穏で秩序のあるボート等の利用を進めるための舟遊場を整備する。
	博物展示施設	支笏湖探勝利用者のための案内施設を兼ねた博物展示施設を整備する。
苔の洞門	駐車場	苔の洞門探勝のための駐車場を整備する。
美笛の滝	園　地	美笛の滝探勝のための歩道、駐車場等の園地を整備する。

小樽定山渓線道路(車道)	小樽市より定山渓への到達道路として整備する。
定山渓ダム線道路(車道)	定山渓より定山渓ダムへの到達道路として整備する。
札幌中山峠線道路(車道)	札幌市内より定山渓・中山峠への到達道路及び豊平川上流部の森林景観を鑑賞する道路として整備する。 主要展望地点には路傍駐車場を整備する。
定山渓豊平峡線道路(車道)	定山渓より豊平峡及び豊平峡ダムへの到達道路として整備する。

中モラップ線道路(車道)	野鳥の森への到達道路並びに札幌支笏湖線と支笏湖南湖畔線の短絡路として整備する。
支笏湖南湖畔線道路(車道)	苫小牧市内よりモラップ・美笛・美笛峠方面等への到達道路及び支笏湖、恵庭岳、樽前山等を展望する車道として整備する。 丸山～美笛間には自転車道を併設し、主要展望地点には路傍駐車場を整備する。
樽前山登山線道路(車道)	樽前山七合目への到達道路として樽前山の風致維持に留意しつつ整備する。
札幌支笏湖線道路(車道)	札幌市内、千歳市内等より支笏湖集団施設地区への到達道路及び支笏湖・恵庭岳・樽前山等を展望する車道として整備する。 自転車道を併設し、主要展望地点には路傍駐車場を整備する。
支笏湖西湖畔線道路(車道)	オコタンペ湖方面からオコタン・美笛方面への到達道路として支笏湖の風致維持に留意しつつ整備する。 オコタンペ湖等の主要展望地点には路傍駐車場を整備する。
丸駒温泉線道路(車道)	札幌支笏湖線から分岐し、丸駒温泉への到達道路として整備する。

神威岳線道路(歩道)	神威岳へ至る登山道として整備する。
無意根山線道路(歩道)	薄別登山口及び豊羽元山登山口方面から無意根山へ至る登山道として整備する。
札幌岳線道路(歩道)	豊平峡から札幌岳・空沼岳へ至る登山道として整備する。
豊平峡線道路(歩道)	豊平峡野営場からダムへ至る豊平峡探勝のための歩道として整備する。
空沼岳線道路(歩道)	湯の沢から万計沼・真簾沼を経て空沼岳へ至る登山道として整備する。
恵庭岳線道路(歩道)	ポロピナイから恵庭岳へ至る登山道として整備する。
苔の洞門線道路(歩道)	苔の洞門駐車場から苔の洞門へ至る探勝歩道として整備する。
丸駒温泉オコタン線道路(歩道)	丸駒温泉からオコタンへ至る探勝歩道として整備する。
支笏湖温泉モラップ線道路(歩道)	支笏湖温泉からモラップへ至る、自然観察に適した興味地点を結ぶ探勝歩道として整備する。
樽前山線道路(歩道)	樽前山七合目から樽前山外輪山を周回する登山道として整備する。
北海道自然歩道線道路(歩道)	北海道自然歩道のうち、支笏湖温泉から支笏湖畔を経て美笛に至る探勝歩道として整備する。

支笏湖周遊線船舶運送施設	支笏湖の主要利用地点間の連絡及び湖水探勝利用の施設を整備する。